

全建発第14～147号  
平成14年8月9日

行政機関の長 殿  
土木等部門の長 殿

社団法人 全日本建設技術協会  
会長 鈴木 道雄



#### 第466回建設技術講習会〔建設リサイクル(循環型社会の形成)〕開催のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員約10万名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力向上が求められております。

このたびの第466回建設技術講習会では、「建設リサイクル(循環型社会の形成)」をテーマに、建設副産物などのリサイクルに係わる現状と課題、新たな法制度と実施状況について学ぶとともに、廃棄物の発生抑制、再資源化、再生利用に係わる技術や事例の最新の情報を得ることを目的としております。本講習は公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員及び傘下の市町村職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

敬 具



全建発第13～319号  
平成14年1月18日

社団法人 全日本建設技術協会  
研修委員長 望月 常好  
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



### 平成14年度の講習会参加について（お願い）

本会の建設技術講習会及び実地研修会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加者をいただいております、厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力向上が求められます。例えば、平成13年4月から適用された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」においても、「国、特殊法人等及び地方公共団体は、それぞれの職員に対し、公共工事の入札及び契約が適正に行われるよう、関係法令及び所管分野における公共工事の施工技術に関する知識を習得させるための教育及び研修その他必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされており、「職員研修」は一層重要であると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成14年度の建設技術講習会・実地研修会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

以上の趣旨を御理解のうえ、研修の場として活用され、多数派遣されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、貴管下の市町村も含め本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

# 殿



社団法人 全日本建設技術協会  
会長 鈴木道雄

## 第466回建設技術講習会（建設リサイクル（循環型社会の形成））開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成14年10月2日（水）～10月4日（金）、富山市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では「建設副産物などのリサイクルに係わる現状と課題、新たな法制度と実施状況について学ぶとともに、廃棄物の発生抑制、再資源化、再生利用に係わる技術や事例の最新の情報を得る」ことを目的としています。

なお、本講習会は国土交通省の後援を受けております。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴講料：正会員・特別会員・賛助会員..... 7,600円〔うち昼食代1,600円(2日分)〕  
非会員.....12,600円〔 " " 〕

現場研修料：..... 5,800円〔うち昼食代1,200円〕

（現場研修だけの参加はお断りしております）

申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金を添えて期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。

申込金が同封されていなかったり、銀行振込の（写）が添付されていない場合は受理できません。

また、講習会当日、会場での追加申込は原則として受付いたしません。

申込書送付先：社団法人 全日本建設技術協会 事業課 ☎03(3585)4546  
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F

振込銀行口座：あさひ銀行赤坂支店 普通預金口座 665206

口座名義：社団法人 全日本建設技術協会 講習会会計

お振込の際は、振込名義の前に、開催回数の「466」をつけ加えて下さい。

申込締切日：平成14年9月13日（金）必着（締切日以降に到着したものは受理しませんので、お申込みが締切日直前となる場合は、必ずご連絡下さい。）

取り消し・返金について

申込期限後の取り消しについては、返金できません。ただし、公務上緊急の都合による場合に限り、下記のように処理いたします。なお、返金及び欠席者のテキストは講習会終了後に、所属協会宛にお送りいたします。

### 【返金方法】

平成14年9月20日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成14年9月27日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金いたしません

テキスト・聴講券及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は両日、講義終了後お渡しします。なお、受講される場合、会場内では聴講に相応しい服装でご参加願います。また、事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に現場研修時は一切お断りします。

講習会の予定(日程、テーマ等)については、全建ホームページもご覧下さい。<http://www.zenken.com/>

# 第466回建設技術講習会(建設リサイクル(循環型社会の形成))日程

建設副産物などのリサイクルに係わる現状と課題、新たな法制度と実施状況について学ぶとともに、廃棄物の発生抑制、再資源化、再生利用に係わる技術や事例の最新の情報を得る

聴 講.....平成14年10月2日(水)、3日(木)  
 現場研修.....平成14年10月4日(金)  
 会 場.....富山県民会館 大ホール  
 〒930-0006 富山市新総曲輪4番18号  
 TEL 076-432-3111

1日目 10月2日(水)			
10:00	あいさつ	富山県知事	中 沖 豊
10:30	〃	富山市長	森 雅 志
10:30	最近の全建活動報告	本協会理事	
10:50			
11:00	建設リサイクルの推進について	国土交通省総合政策局事業総括調整官室 建設副産物企画官	柳 橋 則 夫
12:00			
13:00	資源循環型社会の構築(仮題)	生活環境評論家	松 田 美夜子
14:00			
14:10	【特別講演】 企業における建設廃材のリサイクル(仮題)	北陸電力株式会社 支配人 立地環境部長	綿 貫 摂
15:10			
15:20	【地域における技術苦労話】 富山の近代化遺産 「富岩(ふがん)運河」の再生事業	財団法人スポーツ健康財団 富山県総合運動公園管理事務所 所 長(元富山港管理事務所)	上 坂 利 幸
15:50			
15:50	【現場研修事業の紹介】		
16:10	神通川左岸流域下水道建設事業	富山県土木部下水道課 主 幹	一 島 博
16:30			
16:10	伏木富山県(新湊地区)「富山新港 多目的国際ターミナル」整備事業	富山県土木部港湾課 主 幹	成 瀬 龍 也
16:30			
2日目 10月3日(木)			
9:50	建設副産物のリサイクル技術開発の現状	独立行政法人土木研究所技術推進本部 施工技術主席研究員	大 下 武 志
10:50			
11:00	工事現場における建設汚泥リサイクル への取り組み(仮題)	ゼネコン担当者に依頼予定	
12:00			
13:00	廃棄物処理に携わる立場からの提言 (仮題)	社団法人全国産業廃棄物連合会に依頼予定	
14:00			
14:10	北陸地方整備局管内の公共工事におけ るリサイクルの動向について(仮題)	国土交通省北陸地方整備局企画部 技術企画官	高 野 誠 紀
15:10			
15:10	閉会のあいさつ	富山県建設技術協会会長	吉 田 弥一郎

地域の独自調査

## 【現場研修】 3日目 10月4日(金)

- 会場「富山県民会館」前(8:30出発) → 臨港道路東線
- 神通川左岸流域下水道建設事業「神通川左岸浄化センター」
  - 富山新港多目的国際ターミナル整備事業 → 能越自動車道(高岡砺波道路)建設事業
  - 北陸自動車道富山西 IC 建設事業(車中見学) → 昼食・富山市内(12:00~13:00)
  - 資源開発(株)吉谷リサイクルプラント
    - 富山空港(15:30)着後解散
    - JR富山駅(15:30)着後解散

上記講習会日程は都合により 講師 講義内容、現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

## 第466回建設技術講習会の主な現場研修立ち寄り先

### 1)神通川左岸浄化センター.....新湊市海竜町

#### 計画概要

- ・関係各市町村...富山市等3市5町1村
- ・計画処理人口...212,000人
- ・計画処理面積...約6,029ha
- ・排除の方式...分流式

#### 施設内容

- ・幹線管渠...72,000m
- ・中継ポンプ場...1ヶ所
- ・浄化センター

汚泥溶解処理設備...この設備は、下水処理の過程で発生する汚泥を汚泥自身を持つ熱エネルギーを利用して高温融解しスラグ化する。融解スラグは科学的に極めて安定しているため、建設資材やコンクリート製品に有効利用することができ、今まで最終的には埋立処分が必要だった下水汚泥を資源として活用できる。

また、下水処理水は親水、修景用水、消・融雪用水として再利用される等、有効に役立てられている。

### 2)富山新港多目的国際ターミナル.....新湊市越の潟町

コンテナ貨物の増加、及び、船舶の大型化に対応するため、外貿コンテナに主眼をおいた、多目的国際ターミナルを整備。

#### 施設概要

- ・ターミナル面積...8.3ha
- ・岸壁、水深...延長280m、水深14m(暫定12m)、エプロン幅43m

### 3)能越自動車道(高岡砺波道路).....高岡市内島

昭和62年に高規格幹線道路網計画が策定される。これは21世紀への望ましい国土構造形成の方向を踏まえ、道路交通の量的拡大と広域化、また高速性・定時性といった道路利用者のニーズに応えていくため、規格の高い広域幹線ネットワークの拡充を目的としたもの。

能越自動車道は、このプランの一環として計画された一般国道の自動車専用道路で、富山県西部と石川県能登半島地域を結ぶもの。高速交通サービスの均てんと、地方中心都市である石川県輪島市・七尾市、富山県高岡市及び重要港湾である七尾港、伏木富山港等の重要な拠点と国土幹線軸とのアクセスの利便性を向上させる。さらに、国土幹線軸を構成する北陸自動車道及び東海北陸自動車道と有機的に結合し、能登地域と東京・大阪・名古屋を中心とする三大都市圏との交流を促進するとともに、地域の結合の強化を図る。

### 4)北陸自動車道「富山西インターチェンジ(仮称)」.....富山市北押川

富山西IC(仮称)は高速道路沿線において、各種の開発事業が行われる場合、当該開発事業者の負担によって新たなインターチェンジを設置する制度(開発インターチェンジ)により整備するもの。設置は、広域的な外環状線の整備と合わせて富山西部地域の道路交通のネットワーク化、さらには地域開発、観光、地場産業等の振興並びに医療体制の確立等に大きな効果を発揮する。

### 5)資源開発(株)吉谷リサイクルプラント.....富山県婦負郡婦中町吉谷

建設残土及び建設汚泥のほとんどは埋立処分されているが、これらは本来、選別精製することによって、砂・砂利・泥に選別・再利用でき、また、シルト及び粘土は脱水・石灰等の添加による土壌改良によって、盛土材料として利用できる有効な資源である。

資源開発株式会社では、リサイクルプラン21に基づいて「土を活かす」をキャッチフレーズとして、全ての建設残土及び建設汚泥を再生資源として有効活用するシステムを構築し、廃棄物の低減、限りなき自然への還元を目指している。

## 第466回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

- 宿泊料金：宿泊希望者には富山市内のホテルを別記のとおり斡旋いたします。  
 斡旋する宿舎のロケーション等を確認のうえ申し込んで下さい。
- 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
- 宿泊予約金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。
- 送金先：㈱日本旅行 赤坂海外旅行支店 電話03(3586)4631 FAX03(3586)4735  
 銀行口座 みずほ銀行赤坂支店 普通預金口座 1879917  
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-11-28（赤坂一丁目森ビル3F）  
 お振込の際は、振込名義の前に「466」とつけ加えて下さい。

### 取り消し・返金について

平成14年9月20日(金)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
〃 9月27日(金)までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

- ・申込後の宿泊予約の取り消し、変更については上記旅行会社の「全建担当デスク」まで直接ご連絡下さい。

平成14年10月1日(火)、2日(水)、3日(木)（洋室：1泊朝食付、サービス料込・税金込）

宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
富山全日空ホテル	富山市大手町2-3 TEL：076-495-1111	シングル	90名	¥9,800
富山第一ホテル	富山市桜木町10-10 TEL：076-442-4411		50名	¥9,800
名鉄トヤマホテル	富山市桜橋通り2-28 TEL：076-431-2211		30名	¥9,800
アパホテル富山駅前	富山市明輪町88-2 TEL：076-444-5111		100名	¥8,400
富山マンテンホテル	富山市本町2-17 TEL：076-441-7811		50名	¥7,900
富山地铁ホテル	富山市桜町1-1-1 TEL：076-442-6611		70名	¥7,500
ニューグランドイン富山	富山市桜町1-4-5 TEL：076-444-1122		15名	¥6,500
宿泊斡旋人数合計				405名

朝食なしをご希望の方には、各斡旋宿舎において対応いたします。

- ・宿舎割りの決定は本協会で行いますので予めご了承願います。
- ・宿舎が決定次第ご通知いたします。（なお、朝食が不要な場合は、お申し込みの後お送りする「宿泊案内」をご覧ください。）

## 第466回建設技術講習会の会場・宿舎案内図



交通のご案内  
 富山駅から徒歩10分  
 地铁バス主要路線 / 富山市役所前下車

第466回建設技術講習会（建設リサイクル）申込書

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		昼食不要 (×印)	現場 研修	宿泊予約日		
(フリガナ) 氏名 (参加者が女性の場合は番号を○囲みして下さい)	年齢		正会員	非会員			予約日に 印を記入して下さい		
							10 / 1	10 / 2	10 / 3
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
<b>聴講料</b> 正会員・特別会員・賛助会員 名 × 7,600円 = 円 " (昼食不要) 名 × 6,000円 = 円 非会員 名 × 12,600円 = 円 " (昼食不要) 名 × 11,000円 = 円 現場研修料 名 × 5,800円 = 円 計 円						宿泊予約金 泊 × 4,000円 計 円			

全建に振込

日本旅行に振込

〔申込にあたっての注意事項〕

宿泊予約の取り消し、変更については別記旅行会社に直接ご連絡願います。  
 申込金を銀行送金される場合、銀行振込の(写)を申込書に必ず添付して下さい。  
 申込の締め切り日は平成14年9月13日(金)です。  
 幹旋します宿舎は1泊朝食付き(富山市内)です。  
 特別会員・賛助会員の方は正会員(聴講者別欄)の枠内に 印を記入して下さい。

〔昼食について〕

昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。  
 当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。  
 現場研修の昼食について：  
 現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできません。予めご了承下さい。